

<No27 : 応用 (用地測量) >

図 27 は、境界点 A, B, C, D で囲まれた四角形の土地を表したもので、境界点 A 及び境界点 B は道路①との境界となっている。また、土地を構成する各境界点の平面直角座標系(平成 14 年国土交通省告示第 9 号)に基づく座標値は表 27 のとおりである。

道路①が拡幅されることになり、新たな境界線 P Q が引かれることとなった。直線 A B と直線 P Q が平行であり、拡幅の幅が 2.000m である場合、点 P, Q, C, D で囲まれた四角形の土地の面積は幾らか。最も近いものを次の中から選べ。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

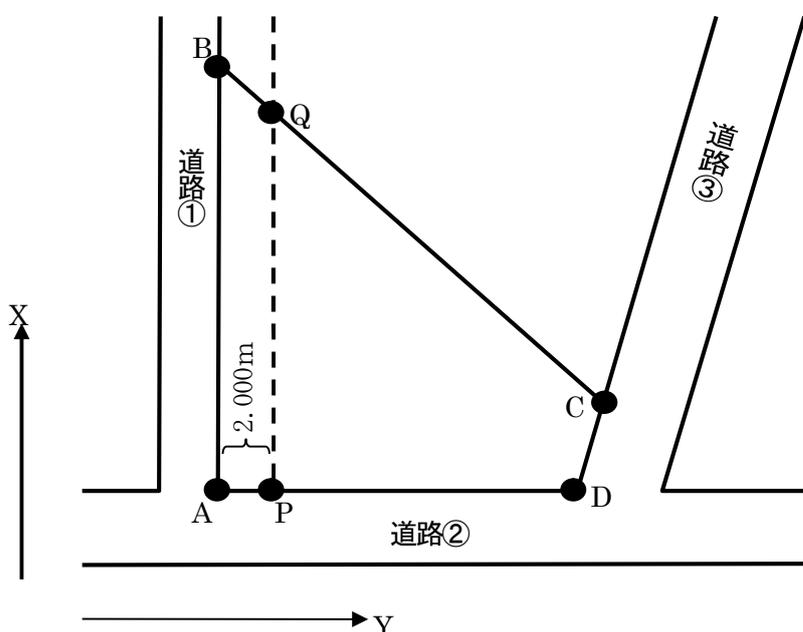


表 27

地点	X座標 (m)	Y座標 (m)
A	-25.000	-10.000
B	+5.000	-10.000
C	-21.000	+16.000
D	-25.000	+15.000

図 27

1. 368 m²
2. 382 m²
3. 440 m²
4. 476 m²
5. 502 m²